

## ネイティブ微生物ピルビン酸オキシダーゼ

Cat. No. NATE-0613

Lot. No. (See product label)

### はじめに

#### □明

ピルビン酸オキシダーゼは、同一の分子量を持つ4つのサブユニットで構成されています。PoxBは特定のアルデヒドと反応し、リン酸はヒ素酸塩に置き換えることができます。酸素およびいくつかの人工化合物は電子受容体として機能することができます。ピルビン酸オキシダーゼは、リン脂質および単量体およびミセル状の両親媒性物質によって活性化されます。

#### 用途

ピルビン酸オキシダーゼ (PoxB) は、ピルビン酸を直接アセテートとCO<sub>2</sub>に置換します。これは、ピルビン酸代謝を研究するために使用されます。また、ラクトバチルス・プランタルムやストレプトコッカス・ニューモニエなどの細菌の好気的代謝を研究するためにも使用されます。ピルビン酸オキシダーゼは、臨床分析におけるピルビン酸、GOT、およびGPTの酵素的測定に使用されます。

#### 別名

ピルビン酸オキシダーゼ; EC 1.2.3.3; ピルビン酸オキシダーゼ; リン酸依存性ピルビン酸オキシダーゼ; 9001-96-1; ピルビン酸:酸素オキシドレダクター (リン酸化); PoxB

### 製品情報

#### 由来

微生物

#### 形態

FADと安定剤としての糖を含む凍結乾燥粉末

#### EC番号

EC 1.2.3.3

#### CAS登録番号

9001-96-1

#### 分子量

mol wt ~260 kDa

#### 活性

> 1.5 ユニット/mg; > 35 ユニット/mg タンパク質 (ピウレット)

#### 等電点

4.3

#### pH安定性

pH 5.7-6.5 (25°C, 20時間)

#### 最適pH

5.7

#### 熱安定性

45°C未満 (pH 6.0、15分)

#### 最適温度

65°C

#### ミカエリス定数

3.4 X 10-4M (ピルビン酸)

#### 阻害剤

Fe++, Zn++, Cu++, Ag+, Hg++

#### 単位定義

1ユニットは、pH 5.7、37°Cでピルビン酸とリン酸をアセチルリン酸とCO<sub>2</sub>に置換する際に、1分あたり1.0 μmoleのH<sub>2</sub>O<sub>2</sub>を生成します。

### 保管・発送情報

#### 保存方法

-20°C